



新年のご挨拶

マツダエース協力会
会長 藤井 隆 (有限会社日東ベンディング中国 代表取締役社長)

明けましておめでとうございます。皆様には、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も皆様からお力添えをいただき、マツダエース協力会の会長としての役目を果たすことができました。本年はさらに会員皆様方の親睦をより深め、相互に発展できますよう努めて参りたいと思います。今後一層のご支援とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、2022年の協力会活動を振り返りますと、6月の定時総会で拡販表彰を行い、ご成約実績552台(マイカー229台・業務用車323台)のご協力をいただきました。懇親会はコロナ禍による人数制限を余儀なくされ、従来の立食形式から着席形式となり、アクリル板とマスク越しでの歓談でしたが、交流を深めることができました。その後の7月野球観戦、10月ゴルフコンペでも多くの会員様にご参加いただき、親睦を深める場を設けられたことに大変嬉しく思っております。

今年は、2018年以来5年振りの宿泊総会を予定しております。十分な感染症対策を行いながらの開催としますので、皆様のご参加をお待ちしております。

昨年、マツダ新車においてラージ商品群第一弾である直列6気筒エンジンを搭載したFR駆動のCX-60が販売され、売れ行き好調です。今年はその他モデルも加わりラインナップが充実され、幅広いユーザー層に応えた支持を得ることが期待できます。更に来年初頭にはCX-80も販売開始との噂を耳にしており、益々目が離せない状況です。是非ともご購入を検討いただき、拡販活動のご協力をお願いします。

最後になりましたが、マツダエース協力会の活動が会員各位の親睦を深める場として、益々活発になること、加えて皆様方、ご家族、社員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで年頭の祝詞を申し上げます。
本年も幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

顧問(株)いとや	小川 嘉彦
副会長 中吉エンジニング(株)	中吉 雄二
〃 凸版印刷(株)	西山 郁也
会計(株)こごー	榎岡 達也
理事(株)アステイ	矢口 靖司
〃 (株)誠	土橋 忠弘
〃 (株)エティオン 法人営業部	出口 浩行
〃 (株)大野石油店	大野 徹
〃 島田鉄工所	島田 泰実
〃 広島駅弁当(株)	中島 和雄
〃 三井食品(株)	森下 康浩
〃 ミドリ安全南広島(株)	田辺 和広
監査ダイコーフーズ(株)	児玉 勝好
〃 (株)タカキペーカリー	坂本 和久



新年のご挨拶

マツダエース株式会社
代表取締役 埜森 敦己

明けましておめでとうございます。マツダエース協力会会員の皆様におかれましては、ご家族の皆様と一緒に
お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

旧年中は皆様方より多大なご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。昨年は
マツダエース協力会で開催された「総会」、「ゴルフコンペと表彰式」に出席させていただきましたが、新型コロナ
ウイルス感染症対策を行っての開催ということもあり、皆様方からの貴重な情報やご意見を賜ることができず、誠
に申し訳なく存じます。本年もコロナによる感染状況が不透明な点もございますが、マツダエース協力会を会員
様同士の交流・情報交換の場としてご活用いただけるよう、コロナの感染状況を見極めながらではございますが
、出来る限り努力をして参りますので、引き続き、ご支援のほど、宜しく願い申し上げます。

さて、昨年のマツダを振り返りますと、生産台数は前年同月比で8%増の50万3000台、連結出荷台数は同6%減
の45万台、グローバル販売台数は同22%減の51万4000台。第2四半期の3か月では生産台数、連結出荷台数
が前年を上回る水準に回復していますが、不安定さが続く半導体の調達、輸送船の不足などが影響して目標
としていた30万台には届きませんでした。グローバル販売台数は上海のロックダウンによる影響で台数減となっ
ていますが、8月以降は前年並みの水準まで回復しています。マツダは、先般、2023年3月期の実績見通しを発表
しました。2023年3月期の通期見通しでは、減産、輸送船不足などの影響を反映して、グローバル販売台数を対前
年比3%（3万5000台）減の121万6000台に下方修正し、上期実績は14万6000台の台数減となっていますが、下
期では新商品を投入した市場を中心に対前年比で10万台販売台数を伸ばす計画としています。財務指標では
すべての項目を上方修正して売上高は昨年5月の公表値から1000億円増の3兆9000億円、営業利益は同200億
円増の1400億円、経常利益は同650億円増の1700億円、当期純利益は同500億円増の1300億円としています。

昨年はラージ商品群の生産がスタートし、直列6気筒エンジンを搭載したFR車であるCX-60が日本国内と欧州
などに販売が開始され、好調なスタートを切っております。本年早々にはCX-90が北米、豪州に販売が計画され
ており、また来年早々には欧州、国内でのCX-80の販売を開始する計画です。またロータリーエンジンを発電用で
使用したMX-30も開発が進んでいます。世界中でカーボンニュートラルへの対応が必要になってくる中で、これ
からの車は着実に進歩しています。今後とも進化し続けるマツダ車にご期待いただき、皆様からの更なる販売へ
のご支援をよろしく願い申し上げます。

最後に、会員企業様の益々のご発展と、皆様方のご健勝を祈念して、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
本年も相変わらずご愛顧のほどお願い申し上げます。

業務本部長

上
神
政
也

プラントテクノロジー事業部長

作
岡
高
史

ブランドサポート事業部長

鐘
分
秀
和

情報技術サービス事業部長

天
満
昇

ライフサポート事業部長

西
本
武
生

執行役員
警備防災事業部長

濱
田
直
之

取締役執行役員

市
川
真
治

取締役執行役員

亀
水
直
哉

取締役執行役員

中
谷
昭
一郎

取締役常務執行役員

小
田
佳
郎

取締役専務執行役員

鍵
本
浩
一

第19回 マツダエース協力会 ゴルフコンペ

10月19日(水)に第19回マツダエース協力会ゴルフコンペをグリーンバースゴルフ倶楽部で開催し、総勢50名(会員様:37名、マツダエース:13名)が参加されました。雲一つない秋晴れで絶好のコンディションの下、ゴルフを楽しんでいただきました。

プレー終了後はホテルグランヴィア広島に場所を移し、藤井会長からのご挨拶、中吉副会長による乾杯の音頭で表彰式が始まりました。順位と特別賞を発表し、優勝の井本様へのインタビューと喜びのメッセージをいただき、参加者からの拍手喝采で祝福されました。その後、会員様同士の交流を深めてもらい、児玉監査による中締めで一日がかりのイベントが終了しました。ご参加された皆様、お疲れのところ最後までお付き合いいただきありがとうございました。事務局の至らぬ点多く、来年度の改善とさせていただきますので、今後ともよろしくお願いたします。



総合順位 (敬称略)

優勝	井本 公二	(株)大方工業所
準優勝	原 昌三	(株)はら
第3位	隅本 淳	(株)チューゲイ
第4位	住廣 健二	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)
第5位	三輪 安志	サントリービレッジソリューション(株)

特別賞 (敬称略)

ベスグロ		隅本 淳	(株)チューゲイ
ニアピン	OUT グループ	4番 住廣 健二	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)
		15番 島本 泰吉	マツダエース(株)
	IN グループ	4番 隅本 淳	(株)チューゲイ
		15番 鐘分 秀和	マツダエース(株)
ドラゴン	OUT グループ	8番 前田 良	マツダオートリース(株)
		13番 柴田 知英	(株)柴田塗装店
	IN グループ	8番 小西 正秀	大日本印刷(株)
		13番 松川 史典	マツダエース(株)



優勝者の井本様



挨拶 藤井会長



中締め 児玉監査



乾杯 中吉副会長



会員情報

(2022年4月1日以降11月末現在)

●入会 (1社)

会社名 (株)プリオテック <http://www.priorotec.jp/>

●退会 (1社)

会社名 (株)倉本商店

マツダエース協力会HP <https://www.mazdaace.co.jp/company/cooperation.html>

マツダ車拡販のお願い

日頃より会員各社様には、マツダ車の販売へのご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

マツダ車拡販状況は上期(10月末)時点で、302台と前年同等のペースで推移しており、皆様のご協力に感謝いたします。今年度も残すところ3か月となりましたが、昨年実績を上回るよう、引き続きご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

来年度の定時総会にて拡販表彰(マイカー表彰・業務用車表彰・従業員比率表彰)を予定していますので、最終結果につきましては、改めてご報告いたします。

さて、昨年9月に新世代ラージ商品群第一弾である新型クロスオーバーSUV「MAZDA CX-60」のe-SKYACTIV D搭載モデルの販売が開始されました。その他モデルは昨年12月から順次販売され、縦置きプラットフォームと高出力パワートレインがもたらす滑らかでパワフルな走りに加え、日本人の感性や美意識を元にした内外装デザイン、最新の環境・安全性能や安心感を高次元でお届けすることを目指した「全く新しいSUV」です。

その他車種はMAZDA3・CX-30・CX-5・CX-8・MX-30・ロードスター・フレア・フレアクロスオーバーを一部商品改良や特別仕様車としておりますので、こちらも合わせてご購入を検討ください。

また、ラージ商品群の「MAZDA CX-80」が来年にかけて新たに導入される見通しです。こちらは販売開始が発表され次第、いち早く商品情報を展開させていただきます。



CX-60

「お得意先様マイカーご成約特典」も継続されています。マツダ車のご商談・ご注文時にご購入店舗のスタッフへお申込書をご提出ください。※ご提出がないと、お申込み資格は失効となりますので、ご注意ください。

対象者 協会の会員会社の従業員様とその同居のご親族(配偶者、子供、両親または兄弟姉妹、等)

対象車種 マツダ(株)が取り扱う新車で、個人名義での登録/届出された乗用車であること。
(※業務用車は特典の対象外となりますが、拡販表彰では実績台数となります)
マツダ系、マツダアンフィニ系およびマツダオートザム系でご購入いただいた車両が対象です。
乗用車：MAZDA2、MAZDA3、MAZDA6、CX-3、CX-30、CX-5、CX-8、CX-60、MX-30、ロードスター
軽乗用車：フレア、フレアワゴン、フレアクロスオーバー、キャロル、スクラムワゴン